

雲泉寺開山源翁心昭禪師と

殺生石

栃木県那須温泉の近くにある溶岩の塊。鳥羽天皇の寵姫玉藻前（たまものまえ）は妖狐の化身で、殺されて石になったという。

この石に触った人に災いを与えたので後深草天皇の時、玄翁（げんのう）和尚が杖（つえ）で打つと二つに割れて死霊が現れ成仏して消えたと伝える。



栃木県那須町湯本 殺生石

殺生石を退治する逸話は有名であり、大きな金槌の玄能・玄翁（げんのう）の由来となった。伝承によれば、玄翁が殺生石を退治したのは至徳二年（1385年）八月のことであるという。この功績により翌年、後小松天皇より法王能昭禪師の号を賜ったという。

梅花流詠讃歌



QRコードを読み取ることでお唱えを聴くことができます。

梅花流詠讃歌とは…

人は幸せを願って生きています。しかし、誰しも悩み、悲しみ、苦しみを経験しない人はいないでしょう。そうした時に心を支えてくれるのが梅花流詠讃歌です。その歌詞には、私たちが安らぎの世界へと導いてくださる仏さまの教え、想いが示されています。

●令和二年四月一日からの改正健康増進法の全面施行に伴い本堂、位牌堂、客室等の堂内施設は全面禁煙いたします。何卒ご理解ご協力お願いいたします。

お知らせ

令和2年4月1日より

禁煙 とさせていただきます

※加熱式たばこも含む
No Smoking, No Heated Tobacco

※喫煙による健康被害を防止することを目的に、健康増進法の一部が改正されました。「禁煙」に、ご理解とご協力をお願いいたします。

あとがき

▼コロナ感染症もまだまだ収束には至りません。当寺も曹洞宗本部より全国の寺院に通知されたコロナ感染対策指針によって対応してまいります。ご理解ください。

▼お盆、お彼岸も無事終了しました。お盆のアサガオ灯籠は以前より立てる方が少なくなりました。十二日の夕方、暗くなつてからのお墓参りの習慣があり、灯籠の明かりを目印にご先祖様が戻って来られることから、灯籠を灯していましたが、近年はみな明るいうちからお墓参りを済ませますので灯籠が必要なくなつたようです。

▼境内墓地では、塔婆、生花、雑草、落葉などを除き、お墓掃除に使用した雑巾、軍手、洗剤容器やビニール類、紙、瓶、缶などの外から持ち込まれた物はすべて捨てることができます。必ずお持ち帰り下さい。お墓参り際にはゴミ入れ用の袋などを持参し、家庭のゴミとして処分してください。

動物供養塔（ペット墓地）

動物のお骨を埋葬いたします。檀家さん以外でも納骨供養できます。



動物供養塔（ペットのお墓）

寂光塔（永代供養墓地）

一人暮らしの方、お墓継承にお悩みの方、お寺が永代にわたり供養いたします。



寂光塔（永代供養合同墓所）

